

安全運転

あなたにとって自動車とはどのような存在でしょうか？

仕事の相棒、趣味の対象、買い物など日常生活で欠かせない移動手段等々、いろいろ挙げられると思います。

では、自動車の運転は？

好き、嫌い、上手、下手、得意、苦手、簡単、難しい、楽しい、疲れる、おもしろい、緊張する、どうってことない等々これまた様々な感想が挙げられると思います。

では、ご自身が事故を起こす、または巻き込まれる可能性についてはどう思いますか？

そんなことは安全運転しているからあり得ない、巻き込まれる事はあっても起こすことは無い・・・・・・・・・・と思う。なんて方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

では、自分では安全運転をしているつもりでも、意識的、無意識的に危険に近づき、ヒヤリとした経験はありませんか？私自身免許取り立ての10代の頃深夜土砂降りの雨が降っている中、交差点を右折しようとしたときに歩行者の発見が遅れ、ヒヤリとしたことがありました。

その体験をした後、私の運転、特に交差点での安全確認は劇的に変わりました。つまり体験から学び、良い習慣が身についたといえます。とはいえ、出来ることならばそんな怖い体験はしたくはなかったです。一步間違えたら本当に事故になっているところだったのですから。

中央研修所では様々な要因に起因する危険を安全に体験して頂き、事故を起こさない、巻き込まれないためにはどうすべきか？を考え、理解して頂く研修を数多く実施しています。



是非一度研修を受けてみてください。
ご自身の運転、心の内に危険が内包されていないかチェックしてみませんか？
そして本当の安全運転とは何なのか？一緒に考えてみましょう。

実技教官

野口 雄一